

配信資料に関する技術情報(気象編)第156号

～平成15年度末のデータ提供の変更等について～

1. 種子島・屋久島地方に対する注意報・警報の電文変更について

鹿児島県の種子島・屋久島地方(種子島地方、屋久島地方にそれぞれ単独で発表されている場合も含む)に対する注意報・警報は、平成16年4月1日(木)13時(日本標準時)から、鹿児島地方気象台が発表する注意報・警報に含めて行います。

変更時の移行措置として、種子島・屋久島地方を対象とした注意報または警報が変更実施時刻(平成16年4月1日13時)を過ぎる場合には、種子島測候所において当該注意報または警報を一旦解除し、改めて鹿児島地方気象台から注意報・警報を発表します。これに伴う区域名及び区域コードの変更はありません。

変更前後の電文例を別紙1に示します。

2. 市町村合併等に伴う細分区域の変更について

平成16年4月1日に静岡県・広島県で予定されている細分区域をまたぐ市町村合併に伴い、両県で当該市町村の細分区域を変更します。また、同じく平成16年4月1日に千葉県で予定されている行政区域の変更に伴い細分区域を変更します。これらの変更は平成16年4月1日(木)13時(日本標準時)から実施します。変更の概要は下表の通りです。変更前後の地図を別紙2に示します。これに伴う区域名及び区域コードの変更はありません。

移行措置として、3県において変更前の細分区域に発表された注意報・警報が変更実施時刻を過ぎる場合は、一旦、当該注意報・警報を解除し、実施時刻に新しい細分区域に対し、改めて注意報・警報を発表します。

なお、2以上の細分区域にまたがる市町村合併が行われる場合には、基本的にどれか1つの細分区域に属するよう、細分区域を見直すこととしており、今後平成17年3月までに同様の変更を行う場合があります。

平成16年4月1日に行う細分区域変更の概要

都道府県	変更の種別	概要
千葉県	二次細分区域の変更	支庁の再編により、八千代市・習志野市を「千葉中央」から「東葛飾」に変更する。
静岡県	一次・二次細分区域の変更	浜岡町(西部)と御前崎町(中部)の合併により新設される御前崎市は、「西部/遠州南」に属することとし、一次細分区域の境界を変更する。
広島県	一次・二次細分区域の変更	府中市(南部)への上下町(北部)の編入合併により、上下町の区域を「南部/福山・尾三」に変更し、一次細分区域の境界を変更する。

3. レーウィン観測の廃止について

気象庁では、上空の風データを取得するために、毎日03時(日本標準時、以下同)と15時の1日2回、全国16ヶ所の観測点でレーウィン観測を行っていましたが、平成16年3月1日をもって当該観測を廃止します。

これに伴い、別紙3に示す即時情報は平成16年2月29日15時の観測データ配信を最後に廃止します。

なお、レーウィン観測は廃止しますが、レーウィンゾンデ観測は引き続き毎日09時と21時の1日2回行い、観測データの配信を行います。また、台風接近時等においては、これまでと同じく臨時で03時または15時にレーウィンゾンデ観測を行い、観測データの配信を行うことがあります。

4. 火山に関するシグメット情報(WVJP31 RJAA)の運用改善

現在、新東京航空地方気象台が発表するシグメット情報は、平均海面から概ね7,300メートル(24,000ft)以上を対象に発表していますが、航空機運航上、火山に関する情報は高度にかかわらずきわめて重要であることから、火山に関するシグメット情報(WVJP31 RJAA)の発表については、高度にかかわらず行うこととし、平成16年1月27日9時(日本標準時)から実施しましたのでお知らせします。

[添付資料]

- 別紙1 鹿児島県の注意報・警報電文の変更前後の電文例
- 別紙2 新旧細分区域の図
- 別紙3 レーウィン観測の廃止に伴う配信資料の変更について

鹿児島県の注意報・警報電文の変更前後の電文例

電文例1：鹿児島地方地方に雷注意報、種子島・屋久島地方に雷、強風、波浪注意報を發表する場合の電文

< 現状 >

ヲウケル1 加`ヲ

121200
8800 14
平成16年 ×月12日12時00分 鹿児島地方気象台発表
鹿児島地方「雷注意報」
《以下略》

ヲウケル1 殊ガ`ヲ

121200
0900 14 15 16
平成16年 ×月12日12時00分 種子島測候所発表
種子島・屋久島地方「雷，強風，波浪注意報」
《以下略》

< 変更後 >

ヲウケル1 加`ヲ

121200
8800 14
0900 14 15 16
平成16年 ×月12日12時00分 鹿児島地方気象台発表
鹿児島地方「雷注意報」
種子島・屋久島地方「雷，強風，波浪注意報」
《以下略》

電文例2：鹿児島地方に雷注意報、種子島・屋久島地方に雷、強風、波浪注意報を發表していたが(電文例1)、全ての注意報を解除する場合の電文

< 変更後 >

ヲウケル1 加`ヲ

121700
8800 00
0900 00
平成16年 ×月12日17時00分 鹿児島地方気象台発表
鹿児島地方「雷注意報」解除
種子島・屋久島地方「雷，強風，波浪注意報」解除
《以下略》

電文例3：薩摩地方に乾燥注意報、大隅地方に強風、乾燥注意報、種子島地方に強風、波浪、乾燥注意報、屋久島地方に乾燥注意報を發表する場合の電文

< 現状 >

ヲウケル1 加`ヲ

131000
8810 21
8820 15 21
平成16年 ×月13日10時00分 鹿児島地方気象台発表
薩摩地方「乾燥注意報」
大隅地方「強風，乾燥注意報」
《以下略》

ヲウケル1 殊ガ`ヲ

131000
0901 15 16 21
0902 21
平成16年 ×月13日10時00分 種子島測候所発表
種子島地方「強風，波浪，乾燥注意報」
屋久島地方「乾燥注意報」
《以下略》

< 変更後 >

```
予り体り1 加`マ  
131000  
8810 21  
8820 15 21  
0901 15 16 21  
0902 21  
平成16年 x月13日10時00分 鹿児島地方気象台発表  
薩摩地方「乾燥注意報」  
大隅地方「強風, 乾燥注意報」  
種子島地方「強風, 波浪, 乾燥注意報」  
屋久島地方「乾燥注意報」  
《以下略》
```

電文例4: 薩摩地方に乾燥注意報、大隅地方に強風、乾燥注意報、種子島地方に強風、波浪、乾燥注意報、屋久島地方に乾燥注意報を発表していたが(電文例3)、種子島地方の強風、波浪注意報を除き解除する場合の電文

< 変更後 >

```
予り体り1 加`マ  
131300  
8800 00  
0901 15 16  
平成16年 x月13日13時00分 鹿児島地方気象台発表  
薩摩地方「乾燥注意報」解除  
大隅地方「強風, 乾燥注意報」解除  
種子島地方「強風, 波浪注意報」  
《以下略》
```

電文例5: 種子島地方に強風、波浪注意報を発表していたが(電文例4)、全ての注意報を解除する場合の電文

< 変更後 >

```
予り体り1 加`マ  
131800  
0900 00  
平成16年 x月13日18時00分 鹿児島地方気象台発表  
種子島地方「強風, 波浪注意報」解除  
《以下略》
```

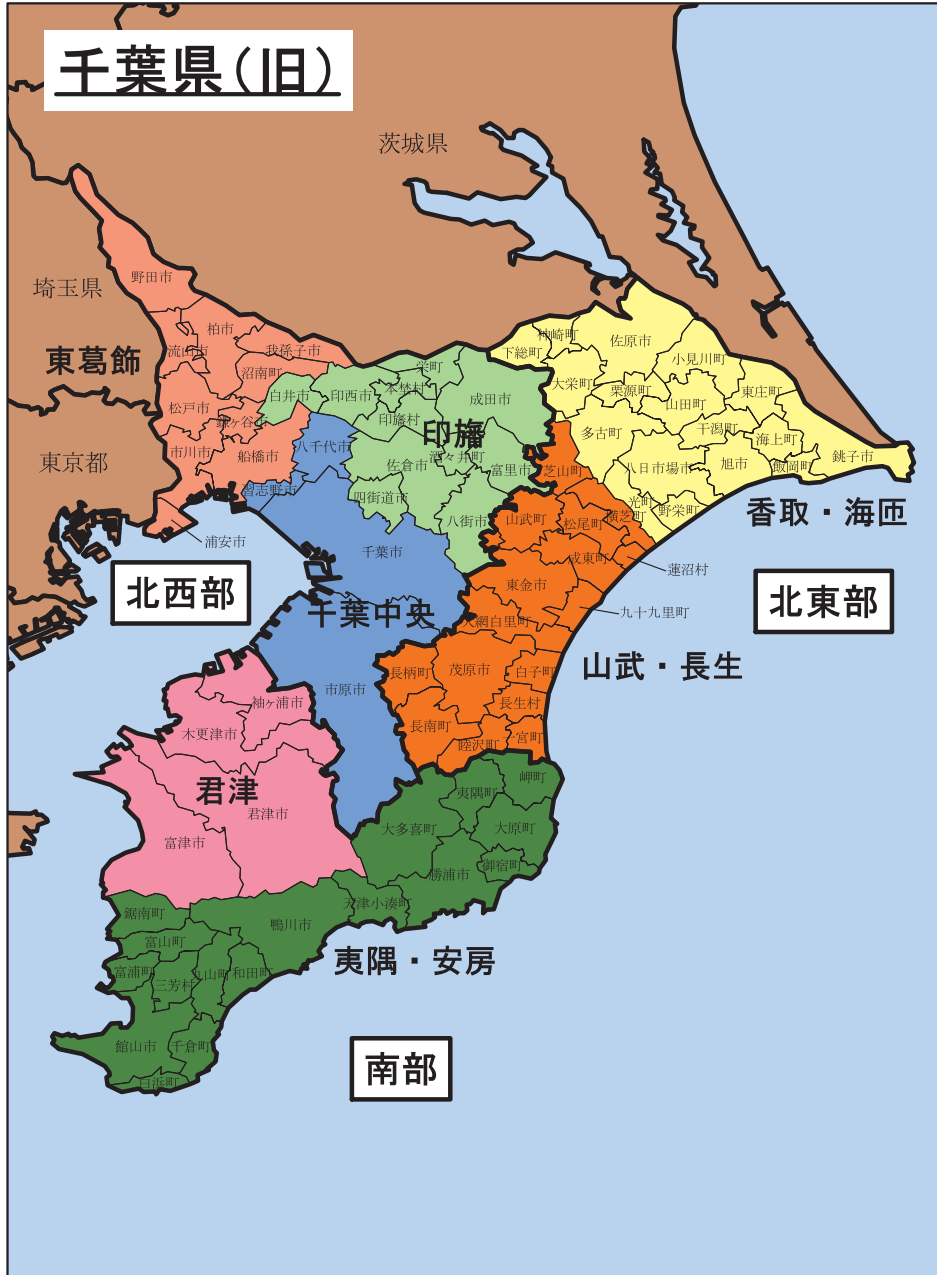
全ての注意報・警報を全域で解除する場合

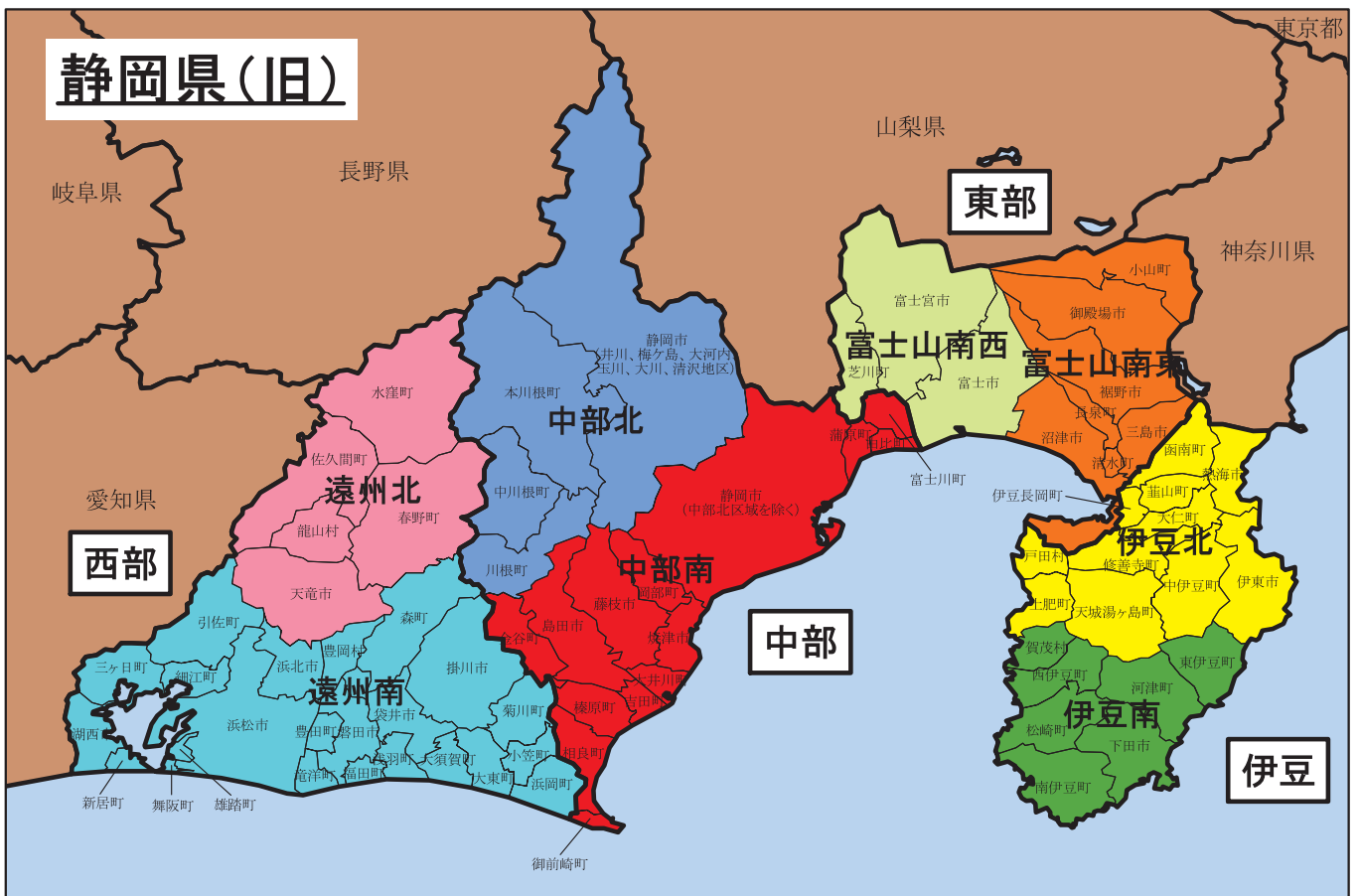
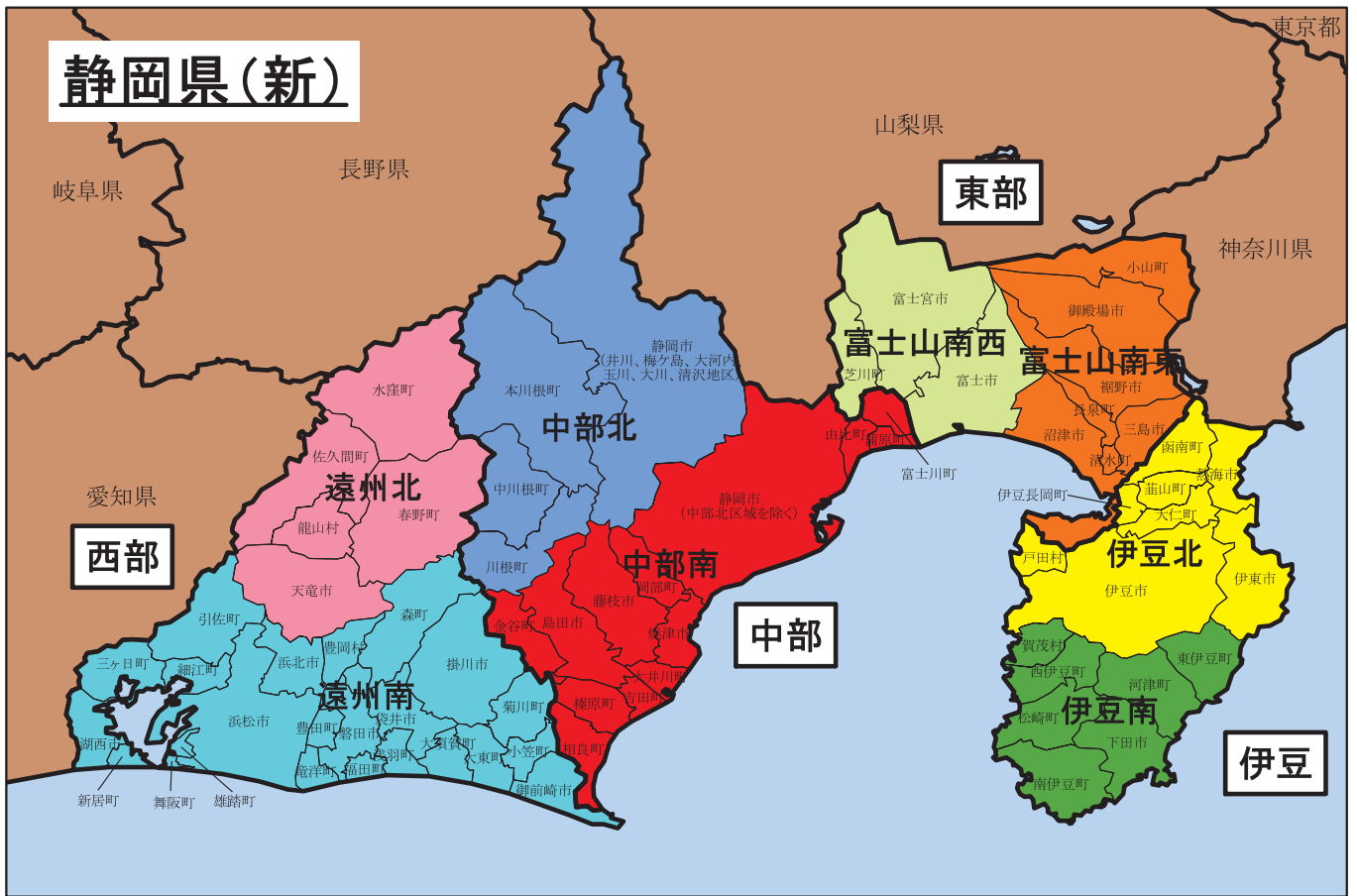
注意報・警報を全て解除する場合(細分発表していたときも含む)は、区域コードは、担当する予報区域全域に該当するコード(下2桁が00である区域コード)を用い、注意報・警報の種類コードは解除を示すコード(00)を用います。

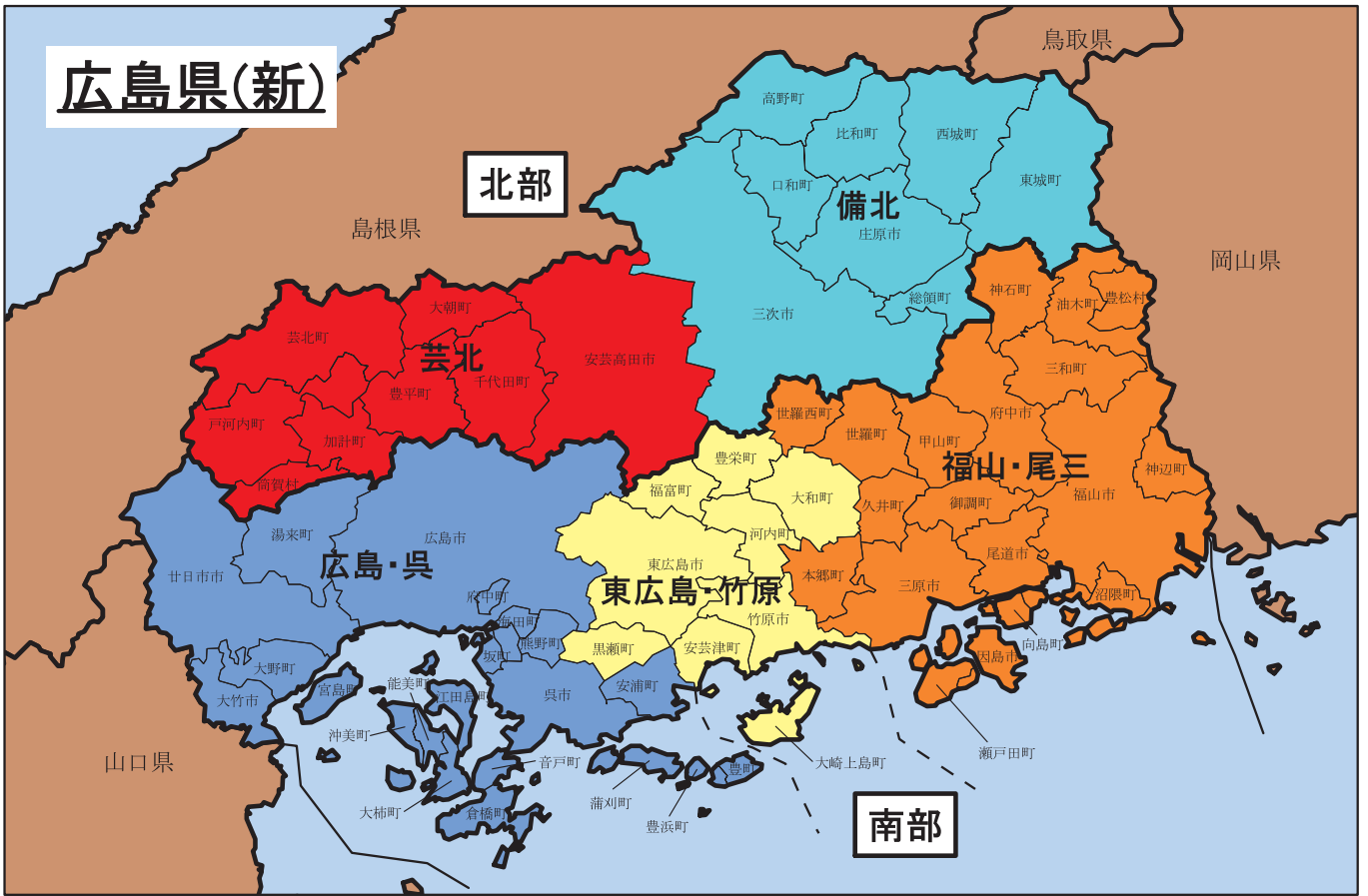
鹿児島地方の全域に対応するコードは「8800」、種子島・屋久島地方は「0900」です(変更なし)。

電文例4では、鹿児島地方はすべての注意報・警報が解除されるので表示行が「8800 00」となり、標題行は直前の対象細分区域名・注警報名に「解除」が付いた電文になります。また、種子島・屋久島地方は種子島地方の注意報が残るため、表示行の解除を示すコードおよび標題行の「解除」はありません。

電文例5では、鹿児島地方ではその前に注警報が発表されておらず、種子島・屋久島地方はすべての注意報が解除されていますので、表示行は「0900 00」となり、標題行は直前の細分区域名・注警報名に「解除」が付きます。







レーウィン観測の廃止に伴う配信資料の変更について

廃止する電文(平成16年2月29日まで配信)

資料名	ヘッダ
地上高層実況気象報(国内)	ソク@ (@=1,2)
地上高層実況気象報(国内)	U@#&i i (@=P,G #&=JP,SP,SN,TK,OS,FK,OK i i=01,20,60)
地上高層実況気象報に関する連絡報	ソク